一般質問

薄井孝彦

1. 自転車を活かした取り組みを

1）レンタサイクルの推進は

【質問】昨年3月定例会の一般質問でレンタサイクリングを活かした観光施策を推進するよう問い 、町は検討すると回答した。その後の検討状況は。

≪回答≫今年の春から町観光協会（二丁目）でレンタサイクルを行う。季節ごとの名所や飲食店などの立ち寄りポイントをつなぐコース設定を考えている。

【質問】町、観光協会、飲食店、自転車店などで協議会を立ち上げて取り組みを。

≪回答≫関係者で協議、検討していく。

2）自転車の活用推進計画の策定を

【質問】自転車の活用は町民の健康増進に繋がり、地球温暖化防止（CO_2削減）にも役立つ。国は自転車活用推進計画の策定を自治体に求めている。町も策定を。

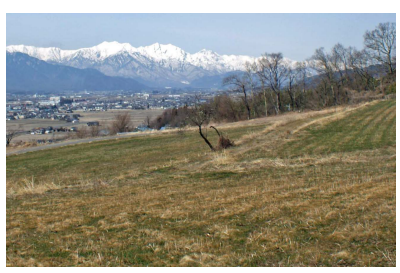
≪回答≫来年度策定する。

2. 社口原エリアでの宿泊滞在施設の建設は、ソバ生産に支援を

1）社口原エリア（滝沢地区東側）での宿泊滞在施設の建設の話があるが

【質問】社口原エリアは急傾斜地特別警戒区域に囲まれており活断層も走っている。同エリアでの宿泊滞在施設の建設には課題が多いと考える。町の考えは。

≪回答≫社口原は農地以外に転用できない地域であり、宿泊施設建設は許可されない。



社口原エリア

2）社口原エリアでのソバ生産に支援を

社口原エリアでのソバ生産は猪や鹿の食害により生産困難になっている。町として支援策の検討を。

≪回答≫支援策を十分に検討していく。

3. 農林水産省の「水田交付金」の見直しへの対応は

【質問】国は今年から米以外の作物に転作した場合の「水田活用の直接支払い交付金」について、５年に一度稲作田に戻さないと交付金は支給しないとしている。町への影響と対応は。

≪回答≫町への影響は正確に把握できない。耕作者に国の情報を提供する。

【質問】今回の見直しにより遊休農地が増える可能性がある。町の農業を維持する対策を真剣に検討して欲しいが。

≪回答≫大北農協と至急話し合い検討していく。

一般質問

服部久子

1. 学校、保育園のコロナ感染対策は

【質問】児童のコロナ感染が増えている。県から抗原検査キットが保育園に50セット、小中学校に70セット配布されたが、感染を抑えるためには配布数が少ない。定期的に検査をするべきではないか。

≪回答≫学校、保育園の感染対策では、毎日の検温、マスクの着用、給食時の黙食に努めている。検査キットの配布数の増加や定期検査は、町の財政負担が大きく独自の実施は困難である。

【質問】国会の公聴会で医療専門家は「検査不足で感染の区分けができず対応が遅れる」と検査体制の確立を指摘している。学校、保育園の検査体制を確立できないか。

≪回答≫検査は県が主体であり、保健所で行っている。町独自の検査は考えていない。

2. 原油価格高騰に対する農家及び福祉施設への支援を

【質問】米価下落のなか多くの自治体で農家に補助を出している。町も補助を実施すべきでないか。

≪回答≫次の２っの補助方法から選択いただくことを検討している。

①令和3年度の10月から3月までの事業収入と令和元年度・2年度の同時期の収入を比較して2割以上減少する方へ補助する。

②令和3年産主食用水稲を作付けした農業者に作付面積に単価を乗じた金額を補助する。

【質問】補助はいつまでに実施するのか。また、農業者との懇談会はいつ持つのか。

≪回答)≫補助の時期はできるだけ早くしたい。懇談会は4月中に実施する。

【質問】民間福祉施設の高齢者や障がい者は暖房費の節約で体調をくずす危険がある。福祉施設への灯油補助を求める。

≪回答)≫考えていない。

3. 就学援助制度の充実を

【質問】就学援助受給者は小学生が40人、中学生が24人だが、そのうち眼鏡が必要と判断された生徒数は何人か。また、眼鏡が必要でもかけていない生徒数は何人か。

≪回答≫把握していない。

【質問】以前は教育委員会で把握していた。子供の成長に関係することなので把握すべきと考えるが。

≪回答≫教育委員会は就学援助申請に間違いがあるかどうかの対応はする。眼鏡が買えるかどうかの把握はできない。

4. 町営住宅の今後の方針は

【質問】コロナで経済が悪化している。新築での移住を進めるより、子育て世帯や高齢者世帯に住みやすい公営住宅を整えることが必要である。町の方針は。

≪回答≫町営住宅等の長寿命化修繕計画は令和4年度に見直しを予定している。今後、供給戸数を県営住宅も含め100戸と定めている。町営住宅建設の予定はない。